

## ◇東北育種研究集会

東北育種談話会主催の第2回東北育種研究集会が2007年8月20日（月）に秋田県立大学生物資源学部を会場にして、約45名の参加で開催されました。今回は招待講演2題、ポスター13題の発表が行われた。秋田県立大学の森宏一先生による開会の挨拶の後、同大学の赤木宏守先生の進行により行われた。2題の講演はカラー写真や詳細な図表が提示され、秋田県の果樹試験場におけるリンゴの育種および東北農業研究センター大豆育種研究東北サブチームにおける東北向けダイズ品種の育種に関して発表と質疑応答が行われた。また、ポスター発表では、内容やレベルにおいても目を見はるものがあり、スイカやメロンなども用意され活発な討論が行われた。2題の講演およびポスター発表の題目等に関しては以下のようなものです。

### 講演

1. 「秋田県におけるリンゴ育種」 上田 仁悦 氏（秋田県農林水産技術センター 果樹試験場）

秋田県の果樹試験場では昭和41年からリンゴの育種を開始し、これまでに千秋、秋田紅あかり、秋しずくなど5系統を品種登録したが、それらの育成経過や特性について紹介された。

2. 「東北向けダイズ品種の育成」 湯本 節三 氏（東北農業研究センター 大豆育種研究東北サブチーム）

東北農業研究センター大豆育種研究東北サブチームでは東北等の寒冷地を対象にダイズ品種の育成を行っており、これまで多数の品種が育成された。今回はこれらの、地域適応性、障害耐性、機械化適応性、収量、品質および用途別加工適性等について紹介された。

## ポスター発表

- P-01 ダダチャマメ系統における糖および遊離アミノ酸含量の品種間差異と多肥栽培による変動  
阿部利徳・藤原優・竹屋佳奈子・青島正和 (山形大 農学部)
- P-02 セイヨウナタネ(*Brassica napus* L.)における多胚現象の形態学的観察  
高橋優子<sup>1</sup>・ケネディ(赤坂)庸子<sup>1,2</sup>・横井修司<sup>1</sup>・高畑義人<sup>1</sup> (1.岩手大 農学部, 2.コンボン研究所)
- P-03 スターチシンターゼアイソザイム SSI と SSIIIa 変異体イネのユニークなデンプン  
藤田直子<sup>1,2</sup>・吉田真由美<sup>1,2</sup>・浅倉典子<sup>1</sup>・斎藤かほり<sup>1</sup>・近藤友典<sup>1</sup>・内海好規<sup>1</sup>・宮尾安藝雄<sup>3</sup>・廣近洋彦<sup>3</sup>・中村保典<sup>1,2</sup> (1.秋田県立大 生物資源科学部, 2.JST CREST, 3.生物研)
- P-04 黄ダイズの種皮着色抑制遺伝子に由来する二本鎖 RNA の同定  
倉内佑・大久保喜光・葛西厚史・千田峰生 (弘前大 農学生命科学部)
- P-05 DELLA ドメイン欠失 *GAI* 過剰発現系統での表現型解析  
荒谷陽介・原田竹雄 (弘前大大学院 農学生命科学研究科)
- P-06 葉緑体タンパク質透過装置欠失変異体を用いた葉緑体シグナル伝達経路の探索  
柿崎智博・松村英生・寺内良平・稲葉丈人 (岩手大 寒冷バイオシステム研究センター)
- P-07 日本のカブ (*Brassica rapa* var. *rapa*) 在来品種の遺伝的類縁関係  
高橋有・横井修司・高畑義人 (岩手大 農学部)
- P-08 カンボジアイネ在来種の遺伝的多様性  
本間照久<sup>1</sup>・石川隆二<sup>1</sup>・佐藤洋一郎<sup>2</sup>・佐藤雅志<sup>3</sup>・中村郁郎<sup>4</sup>・Leng Lay Hout<sup>5</sup>・Khun Leang Hak<sup>5</sup>・Sakhan Sophany<sup>5</sup>・Men Sarom<sup>5</sup> (1. 弘前大大学院 農学生命科学研究科, 2. 地球総合研究所, 3. 東北大 生命科学, 4. 千葉大 自然科学, 5. カンボジア農業&開発研究所)
- P-09 赤毛を利用した高頻度変異体作出系と変異の特徴について  
今井克則<sup>1,2</sup>・石川隆二<sup>1</sup> (1.弘前大 農学生命科学部, 2.岩手大 連合農学研究科)
- P-10 *Brassica rapa* の連鎖地図作成と種間不和合性遺伝子のマッピング  
石丸洋次・北柴大泰・西尾 剛 (東北大大学院 農学研究科)

P-11 イネの低温苗立ち性に関与する染色体領域の解析

手塚耕一<sup>1</sup>・川本朋彦<sup>1,2</sup>・高橋秀和<sup>1</sup>・桜井健二<sup>1</sup>・渡辺明夫<sup>1</sup>・森宏一<sup>1</sup>・  
赤木宏守<sup>1</sup> (1.秋田県立大 生物資源科学部, 2.秋田県農林水産センタ  
ー 農業試験場)

P-12 ダイコン (*Raphanus sativus*) の根の肥大に関わる遺伝子単離のための DNA  
マーカー作成

齋藤雅子・北柴大泰・西尾剛 (東北大大学院 農学研究科)

P-13 リンゴ葉からの簡便 PCR による DNA マーカー選抜育種

森谷茂樹・岩波宏・古藤田信博・阿部和幸 (農研機構 果樹研究所)

今回で 2 回目の東北育種研究集会は、秋田県立大学の赤木先生がコーディネ  
ートして下さり、学生さんを含めて約 45 名の参加があり、活発で有意義な討論  
が行われました。今後はさらに本研究集会を東北地域の会員に知っていただき、  
東北地域の育種関係者の率直な交流の場として、多くの会員が参加するよう  
な会にしていけたらと願うものです。

文責：阿部利徳 (山形大農)